



2022年4月28日

各位

上場会社名 三機工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 石田 博一  
 (コード番号 1961 東証プライム市場)  
 問合せ先 取締役常務執行役員 川辺 善生  
 経理本部長  
 (TEL. 03-6367-7041)

### 剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり 2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当をおこなうことについて決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件につきましては、2022年6月23日開催予定の当社第98回定時株主総会に付議する予定であります。

#### 記

#### 1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2021年5月14日公表)	前 期 実 績 (2021年3月期)
基 準 日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	50円00銭 (普通配当 35円00銭) (特別配当 15円00銭)	35円00銭 (普通配当 35円00銭)	45円00銭 (普通配当 35円00銭) (特別配当 10円00銭)
配 当 金 総 額	2,788百万円	—	2,552百万円
効 力 発 生 日	2022年6月24日	—	2021年6月24日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理 由

当社は、株主に対する利益の還元を経営上重要な施策の一つとして位置づけております。

2019年度を初年度とした中期経営計画“Century 2025” Phase2において、当社グループ経営目標の中で総還元性向 70%以上を目標値として定めており、配当については1株につき年間 60円以上の安定的な配当を実施することを、自己株式取得については Phase2 期間中に 500万株程度を弾力的に実施していくことを基本方針としております。

当期（2021年度）は、Phase2の最終年度にあたり、掲げた計画値を概ね達成できる見通しとなりました。また、前期実績を上回る業績水準となる見込みであります。

これらの状況を踏まえ、当期の期末配当につきましては、1株につき 35円の普通配当に加え特別配当 15円をおこなうことといたしました。

この結果、当期の1株当たり期末配当金は 50円、年間配当金は中間配当金 35円とあわせて 85円となります。

2022年度は、長期ビジョン“Century 2025”の総仕上げとなる中期経営計画“Century 2025” Phase3の初年度となります。計画値の達成のため、これまでの「質」と「信頼」を高める施策を成熟・進化させつつ、新たな取り組みによりすべてのステークホルダーから「選ばれる」会社を目指し邁進してまいります。

#### (参考) 年間配当の内訳

基 準 日	年間配当金 (円)		
	第 2 四 半 期 末	期 末	合 計
当 期 (2022年3月期)	35円00銭 (普通配当 35円00銭)	50円00銭 (普通配当 35円00銭) (特別配当 15円00銭)	85円00銭 (普通配当 70円00銭) (特別配当 15円00銭)
前 期 実 績 (2021年3月期)	35円00銭 (普通配当 35円00銭)	45円00銭 (普通配当 35円00銭) (特別配当 10円00銭)	80円00銭 (普通配当 70円00銭) (特別配当 10円00銭)

以上